

創造・誇り・愛！ 輝く七中 ^{きら}煌めけ生徒！！



とちのき

〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

TEL (042) 531-0511 FAX (042) 531-6103

立川市立立川第七中学校

校長 水越 伸朗

学校だより

第10号

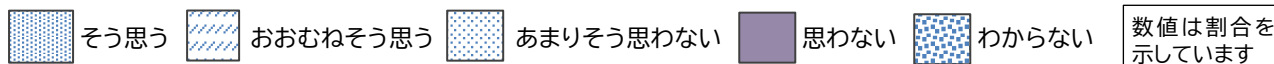
令和7年2月18日



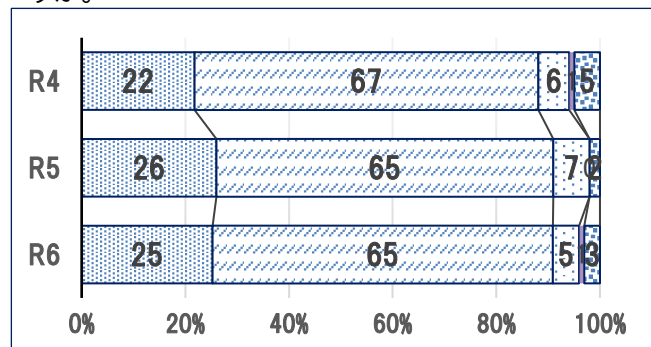
七中 HP URL

保護者評価アンケートの集計結果について

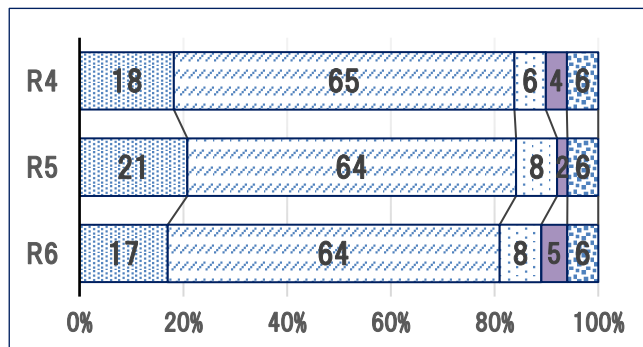
保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。12月に実施いたしました「保護者評価アンケート」にご回答いただきありがとうございました。全校で307名(60.3%)の保護者の皆様からご回答をいただきました。令和4年・5年度と比較したデータをお知らせいたします。この結果は、次年度の教育計画に活用させていただきます。今回は立川市立小中学校の共通質問である15問で行いました。



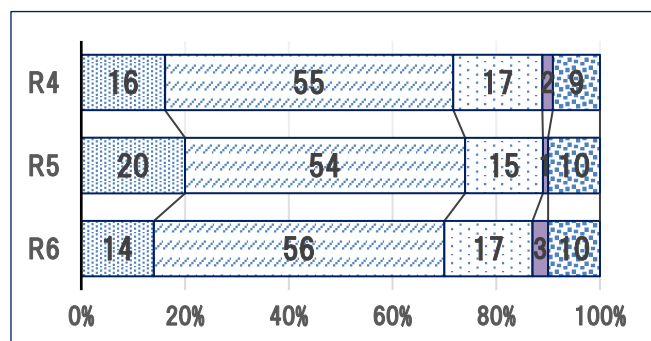
1【学校経営】保護者会や学校だより等で教育目標や学校経営方針などをわかりやすく伝えている と思いますか。



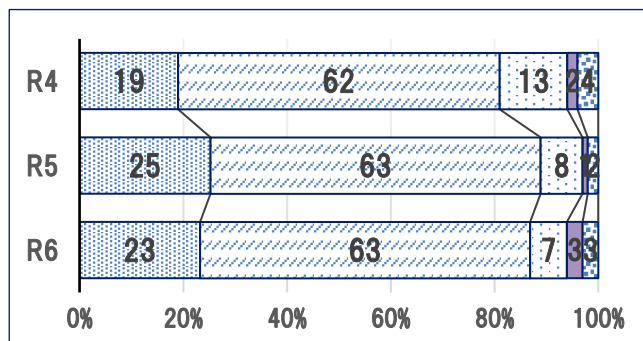
2【学校経営】学習活動や環境については、子どもの安全・安心が十分に確保されている と思いますか。



3【学校経営】学力向上や体力向上に組織的に取り組んでいる と思いますか。

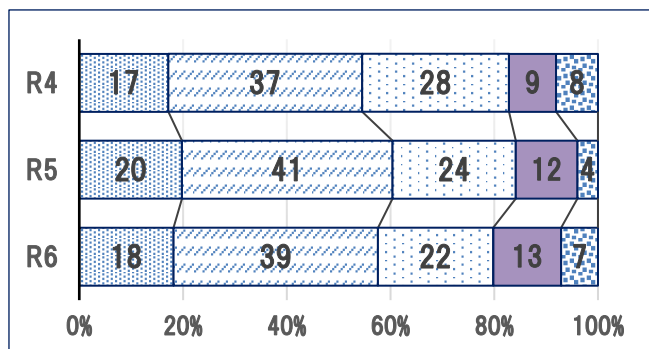


4【学校経営】学校行事は充実している と思いますか。

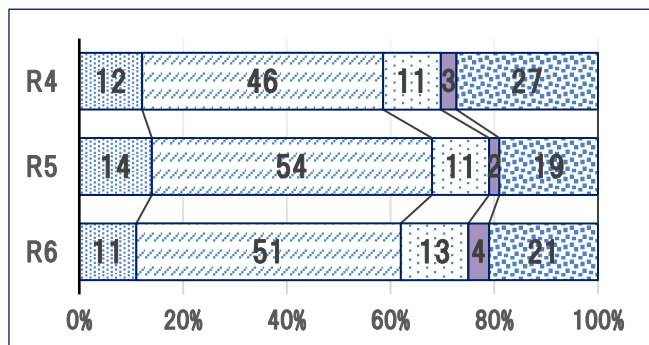


- 1 教育目標、学校経営方針はおおむね多くの皆様にご理解いただいております。今後も、学校だよりや保護者会等で具体的に、分かりやすく伝える工夫をしていきます。
- 2 子どもの安全、安心の確保は、学校の最重点課題です。事故やけがの防止をはじめ感染症対策等、生徒一人一人が安心して学べる環境づくりに努めます。
- 3 日頃の授業の充実を図り、基礎学力の定着と、思考力・判断力・表現力等の育成に向け組織的に取り組んでいます。令和6年度の全国学力調査(3学年)・東京都統一体力テストでは、本校の平均点は都平均・全国平均を下回る結果でしたが、昨年度よりやや向上し、平均点に近づいてきています。
- 4 春の運動会、秋の合唱コンクールは、限られた時間の中で生徒が成長する充実した行事です。学校全体の行事だけでなく、学年で取り組む行事でも生徒は自主的に取り組み、自信を深めました。

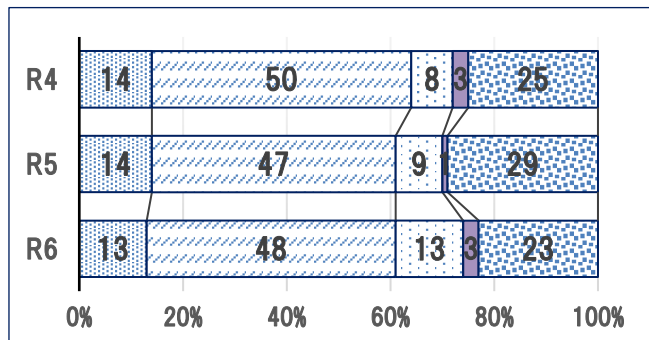
5 【学校経営】部活動は充実している と思いますか。



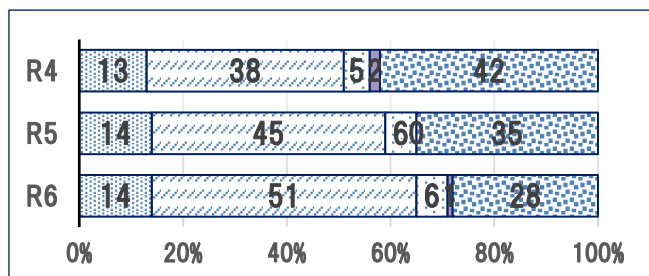
7【授業】わかりやすい授業を行っている と思いますか



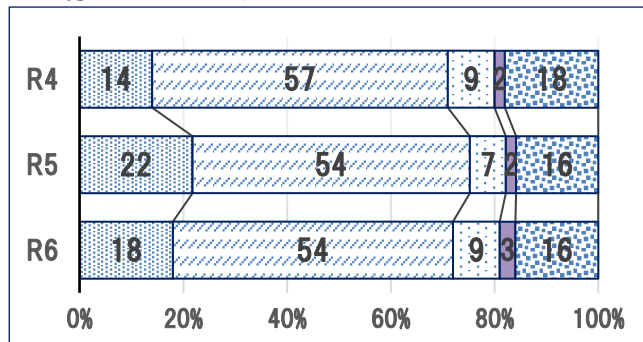
9 【授業】いじめや暴力根絶に組織的に取り組んでいる と思いますか。



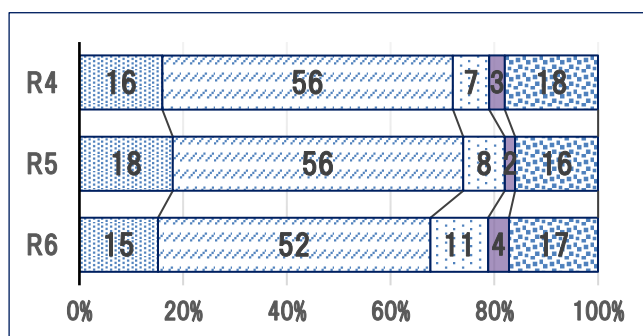
11【授業】立川市民科では、探求的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる と思いますか。



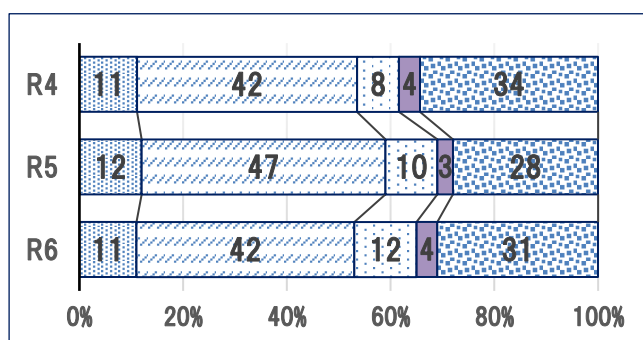
6【学校経営】保護者や地域との連携による学校経営を行っている と思いますか。



8【授業】子どもの人権を尊重した指導を行っている と思いますか。



10【授業】授業改善に努めている と思いますか。



5 部活動は、教員の負担を考え全員が顧問となり運営しています。教員の働き方改革を進めながら、持続可能な部活動の充実を図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

6 コミュニティスクールとして地域の皆様と連携・協働して学校運営を推進しています。例年、松明まつりはじめ西砂川地区の行事等で生徒が活躍できる場をいただいています。今後ご指導よろしくお願い致します。

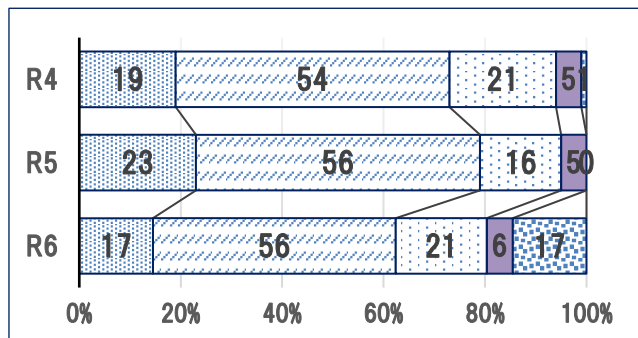
7・10 ICT 機器を活用した指導や意見交換や発表の時間を設定するなどの授業改善を進めています。

8 生徒一人一人の人権を大切にしたい指導を行っていますが、十分な信頼を得られている数値ではないと判断します。日頃から良好な言語環境を整え、生徒・保護者の皆様の期待に応えられるよう努力します。

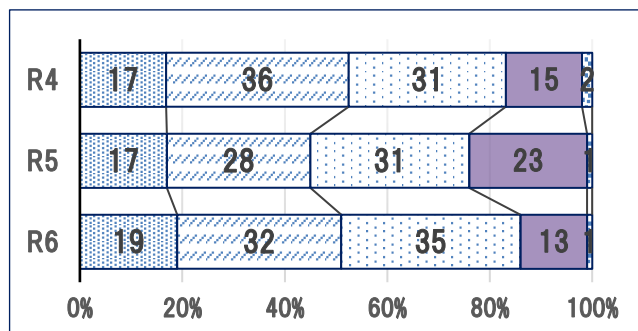
9 いじめや暴力の調査、心理調査を定期的に行い、早期発見、早期対応、未然防止に努めています。

11 立川市民科では1学年農業体験や2学年職場体験、3学年生きる力を育む授業・講演会について取り組みました。より一層探究的な学びにつながるよう取り組んでいきます。

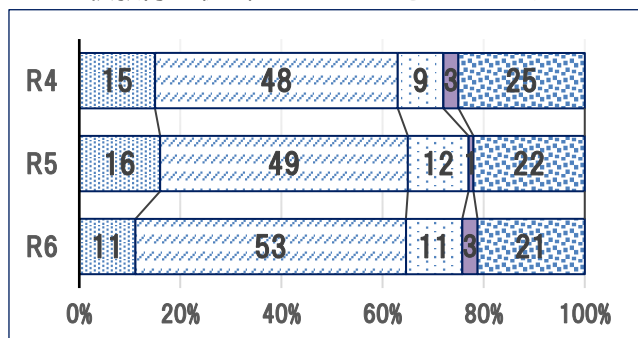
12【家庭生活】お子様は毎日規則正しい生活を送っていますか。



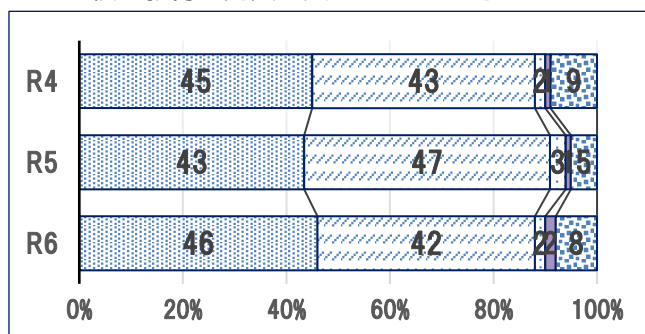
13【家庭生活】お子様は毎日家庭学習を行っていますか。



14【小中連携教育】小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいると思いますか。



15【小中連携教育】小学校と中学校の連携は、各学校の教育の充実に大切であると思いますか。



- 12 生徒アンケートでは毎日朝食を食べている割合は 89.4%と高い割合を示しています。このような規則正しい生活を維持して下さることが、お子様の学校生活をよくする土台になっていると感謝しています。
- 13 生徒アンケートでも家庭学習の割合は 60.7%、昨年度より 4.6 ポイント向上しましたが、依然として課題があります。今年度は生徒自身が家庭学習記録をつけることで習慣化を図りました。家庭でもお子様が家庭学習をしている様子を認め、励ましていただければと思います。
- 14・15 西砂小学校、松中小学校と連携して、小学校 6 年生向けの中学校体験授業など学区 3 校での授業観察やテーマ別協議会などを行っております。9 年間の指導の連続性を重視した教育を大切にし、今後も、学力向上・体力向上・立川市民科等で連携して取り組んでいきます。

主なご質問・ご意見の概要と回答

	担当	ご質問・ご意見	回答
1	管理	部活動の種類が少ないため、増やしてほしい。	現在、本校には運動部 5 部、文化部 6 部を設置しております。部活動への関心やご期待があることは重々承知しておりますが、競技等の専門性をもった教員の確保などを考え、持続可能な部活動数を設定しております。ご理解をお願いいたします。
2	管理	小学校からのお知らせはデジタル化されていることや、紙資源を大切にすることから、中学校からのお知らせをデジタル化してほしい。	すべての連絡・管理を保護者とのアプリケーションで行うことは考えていません。なぜなら、小学生から中学生になることで、学校からの連絡を自分事として受け止めてほしいことや、情報の管理は将来、社会に出るにあたって必要な能力と考えているためです。しかしながら、本アンケートのようにお子様を介する必要がある連絡などは、直接、保護者と学校が連絡できるようになることが理想的だと考えています。 また、今年度は 3 学年の進路情報については、お子様のクロームブックを介して保護者の皆様と生徒と同時情報共有させていただきました。少しずつですがデジタル化を進めています。
3	教務	放課後に、図書館や特定の広い教室等を、自習スペースとして開放できないでしょうか。家よりもずっと集中できるようです。	毎日の自習スペース等の確保は、人的な要因や、教員の勤務時間の兼ね合いなどから設定が難しいのが現状です。一方で、現在水曜日を中心に放課後の学習教室を実施しております。学習支援員に分からない所を聞くことも可能ですので、ぜひご活用ください。

	担当	ご質問・ご意見	回答
4	教務	入学前から給食の時間が短いと噂で聞いてましたが、本当に短いみたいです。もう少し余裕があると子供達が喜ぶかと思います。	給食を含めた1日の時程について、昨年度食缶給食に対応するために、学校内でも議論を重ね設定しています。公立学校の時程は15時45分までに生徒の活動が全て終わるように設定するのが原則で、どこかの時間にゆとりをもたせると、どこかの時間が圧迫されてしまいます。これからも給食準備が早くできるよう声掛けをし、生徒が喫食する時間をなるべく長くとれるようにしていきます。
5	教務	興味を惹く授業になるような創意工夫や、アクティブラーニングを取り入れた授業、分かりやすい授業を期待しています。	校内でも教員間でお互いの授業を見合ったり、意見を伝える場を定期的に設定しています。今後も日々の授業改善に取り組んでいきます。
6	教務	提出物をきちんと出すような声掛けをしていただきたい。また提出物が出ていないことを三者面談で知るのでは遅いので、親にメールで分かるようなシステムはないか。合わせて、提出物の提出の有無で成績に大きく差を付けないでほしい。	提出物に関する声掛けが足りていないというご指摘は真摯に受け止め、改めて全ての生徒に公平性をもって声掛けしてまいります。一方、保護者の皆様へその旨を伝えるシステム作りは現在のところ考えておりません。1学期という期間で考えず、9年間という義務教育の中で提出物の管理ができる大人に成長できるよう、ご家庭と学校が協力して、お子様を育てていくことが大切だと考えます。定期考査範囲表などにも提出物が記載されておりますので、ご家庭でご確認いただき、お子様へお声掛けをお願いいたします。 また、提出物の評価は提出の有無ではなく、提出された内容に基づいて評価をしています。(繰り返しになりますが)、提出物に関する声掛けには一層気を付け、生徒の力をきちんと評価できるようにしていきます。
7	教務	保護者会やPTA 委員決め等に関して、平日だと参加できないご家庭もあるので、土曜日の学校公開の後などに設定できないでしょうか。	本校では年間2回の土曜授業を設定しており、それぞれ道徳授業地区公開講座意見交換会と、新入生保護者説明会が入っております。土曜授業は生徒・教員にとっても負担が大きいと、大変恐縮ですが今後土曜日の日数を増やし、そこを保護者会を充てることは難しいと考えます。一方、ご意見にあるように、社会の変化に伴い平日学校に来ていただくことが難しいことも承知しております。年間行事予定を通じてなるべく早くご家庭に学校行事の日をちをお伝えいたします。また、お子様についてご心配なことや学校での様子が知りたい場合は遠慮なくご相談ください。
8	生活	帰宅する時刻や下校中の様子がわからないので心配である。携帯電話を持たせてないとわからない。	下校時刻は、15時50分(水曜日は14時35分)となっています。また、部活動などの最終下校時刻は、4月～10月、及び、3月が18時30分、11月～2月が18時00分となっています。月別行事予定表や部活動の活動予定表をもとに、お子さんと帰宅予定時刻の確認をお願いします。携帯電話については、次の2つの理由から持ち込みを可とする予定はありません。 ①通学域が徒歩圏内であり、登下校時の携帯電話の必要性は高くない。 ②携帯電話の学校での管理上の課題がある。(保管設備・受け渡しの時間の確保・ルールづくりなど)
9	生活	何年か前はすれ違う生徒達の殆どが挨拶をしてくれましたが 以前より少なく感じます。	改めて挨拶について指導し、実践を通して挨拶の大切さを内面化させていきます。
10	生活	中学校に良くあるよく分からないルールが少なくなっており、感動しております。今後とも気候や生活環境の変化に対応したご対応を期待しております。	学校は学ぶ場・集団生活の場で、ルール(きまり)が必要です。その学校で、生徒一人一人に『少しでも快適に学校生活を送り、学習や諸活動を頑張してほしい』と考えています。そこで、生徒が『様々な観点(時・場所・場合)から「どうすべきか」を考え行動するきまり』へと移行しました。そうできるのは、生徒たちの『ふだんの生活の様子から考えて、今後も適切な判断をして行動できるだろう』という信頼・期待・願いがあるからです。『主体的に考え適切に判断し責任をもって行動できる力を身に付けて社会に出てほしい』と思います。このような考えのもと、本質を捉えた、より適切なきまり、及び、きまりの在り方について検討を続けていきます。

	担当	ご質問・ご意見	回答
11	生活	先生は1日の大半を親以上に子供と一緒に過ごす大人なので、常に面倒くさがらず、子供の味方になってくれる、なんでも相談すれば問題が解決できるなど、子供の心の拠り所になるような大人になって欲しいです。	『生徒からの信頼は日常の小さなことの積み重ねから得られる』と考えています。生徒のそばにいて、見守り、また、声をかけ、誉め、励まし、生徒とのこころの交流に努め、生徒の話をしっかり聴き、受け止めながら支援することを大切にして、生徒に『相談していいんだ』『相談できるんだ』と感じてもらえる教職員を目指してまいります。
12	生活	過剰に子どもを保護をするのではなく、悪い事は悪いんだと、しっかりと指導をしていただきたいです。	『生活指導・基本方針』では、問題行動への対応について次のようになっています。これに則って、生徒に善悪について伝え、どうすべきかを考えさせ、責任をもって行動できる力を伸ばしていきます。 *問題行動には『ダメなことはダメ』と毅然とした態度で組織的に指導・対応する。 *問題行動への対応は、心理的な事実を受け止めて支援し、客観的な事実について指導する。 *生徒の話(時には言い分も)をしっかり聴き、受け止めながら、支援・指導する。 *保護者との連絡を密にして相互理解を図りながら、協力をお願いする(力を借りる)。
13	生活	荷物の量が多すぎるのでは？と思うことがあります。毎日通学に20～30分かけて10キロ近くの荷物を背負って登下校すると思うと、大人でも毎日は厳しいな、という印象です。もう少し改善していただければ、助かる子供たちもいると思います。	荷物の持ち帰りについては、きまりでは『その日の家庭学習に必要な道具は持ち帰る。ロッカーの中の整理整頓を心がける。』となっていて、家庭学習に必要な道具はロッカーに置いてよいことになっています。また、家庭学習については、『日々の取り組みとして“1セット15分間で計画する”、“1日1セット以上を計画・実施する”、終学活で“前日の取り組みを振り返り、その日の計画を立てる”』となっていて、その上で家庭学習に必要な道具を持ち帰ることになっています。家庭学習についても、お子さんに“ひと声かけて”、取り組んでいる様子を“見守って”、頑張りを“誉めてあげて”ください。ロッカーの中の整理整頓用ケースの購入(入学時)にもご理解・ご協力くださり、誠にありがとうございます。
14	生活	いじめ問題に対してちゃんと対応されているのか疑問。	生徒のそばにいて、見守り、声をかけ、言動・変化・SOSに敏感になり、いじめの見える化を図り、迅速で適切な初期対応に努めています。また、教科授業では伝え合い・支え合う場を設け、道徳で自他の尊重・いじめなどを題材に取り上げ、行事の取組を通してクラスで協力する場や相手と関わる場を設け、生徒一人一人の心の育成を図るとともに、生徒たちの自浄作用のある学校づくりをしていきます。今後とも、これらを実践し、いじめなどの未然防止に努め、いじめのない学校を目指します。相談活動としては、面談週間を年2回(7月・12月、3年生は11月を加えた年3回)実施し、また、『暴力に関するアンケート』『いじめに関するアンケート』を各学期ごと(6月・11月・2月)に実施しています。もしも、お子さんや学校の友達が悩んでいる・いじめられているなどのご心配やお気付きのことがありましたら、学校までご連絡をお願いいたします。
15	教育相談委員会	中学生となり、反抗期も相まってあまり学校のことを話しながら、学校での様子などが見えづらい。勉強についても本人の努力が必要不可欠ではあるものの、勉強が楽しくないというばかりで、どのように頑張らせていいのかわからない。	中学生は思春期・反抗期の真っただ中となるため、保護者の方々もご心配していることとお察しします。生徒について気になる点があれば、担任をはじめ、学校に相談をして頂ければ、どうしたら生徒の頑張りを引き出せるのか、共に考えていきたいと思います。また、ご心配や必要に応じて、スクールカウンセラーをはじめ、専門的な相談機関のご紹介もできますので、お気軽にお問い合わせください。

	担当	ご質問・ご意見	回答
16	校内 教育 相談 委員会	不登校への対応もしてくださり、ありがとうございます。 不登校支援の拡充をお願いしたいです。たとえば zoom での授業です。学校に行けなくても、学ぶ気持ちはあります。どんな形であれ、学びの場があるとありがたいです。	zoom など、オンラインでの授業支援は行っていないのが現状です。 ですが、不登校への対応について、生徒の学ぶ気持ちを持続させられるようにすることは、喫緊の課題であると捉えています。不登校生徒のそれぞれの事情に寄り添いながら、学習支援を図れるよう、検討を重ねていきたいと思います。
17	1 学年	心配なことや不安なことへの相談に対して、先生方のレスポンスも早くとても助かっています。 思春期で様々なトラブルはあって当たり前ですので、これからもこのように連携できますとありがたいです。	いつもご連絡いただきありがとうございます。ご家庭との連携を大切にしていきたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。
18	2 学年	検定対策や放課後補習などの対応をしていただきありがとうございます。当日急に補習の実施を知らされると、家庭としても帰りを心配したり予定が入っていたりと困ることがあります。また、先生の声掛けで家庭学習の学習時間を増やすことができたので、これからも生徒のやる気を引き出す声掛けをして頂けると助かります。	放課後の補習等は事前に生徒に知らせ、生徒の予定を確認して行いきます。また併せて、補習の日について事前に生徒から家庭に知らせるよう、指導してまいります。今後とも学習活動へのご理解のほどをよろしくお願いいたします。
ほかにも様々な面で本校の施設や教育活動へのご指摘・ご意見、あるいは熱心な教員への多くの感謝の言葉を寄せていただきました。また、教職員の心無い言動に関して、ご心配、ご不安をおかけいたしました。該当教員と確認し、今後の授業改善、生徒指導の改善につなげていきます。 ご意見をくださった保護者の皆様、ご関心を寄せていただき、たいへん励みになります。ありがとうございました。			

東京都公立学校美術展覧会

2月14日(金)から2月19日(水)まで、上野の東京都美術館にて「第74回東京都公立学校美術展覧会が開催されています。東京都の公立小・中学校・義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の児童・生徒の代表作品が一堂に会する展覧会です。(図画工作、美術、工芸、家庭、技術家庭、書写)

本校からは9名の作品が展示されています。

1年生 [平面作品]

4名



2年生 [立体作品]

5名

【スキー教室（1 学年）】

1 学年は1月22日（水）～24日（金）の2泊3日でスキー教室に行きました。スローガン「全協挑切 最高の3days ～ Our Memory in the White World～」のもと、生徒たちは2学期から実行委員を中心に準備を進めてきました。インストラクターの方々の指導のもと、スキーが初めての生徒たちも2日目にはリフトに乗り、3日間でスキーの技能を上げることができました。生徒たちから「スキーができるようになって楽しい！」という声が多く上がったそうです。2日目の夜のレク大会では先生クイズや間違い探しなどの活動を行い、大いに盛り上がりました。実行委員、学級委員、係長、室長などを中心にそれぞれが協力し、充実した3日間を過ごすことができました。スキー教室を通して仲間との友情を深め、チームとしての意識も高まりました。この経験を活かして、これからの学校生活で成長していくことを願っています。



【職場体験（2 学年）】

2 学年は1月22日（水）～24日（金）の3日間、49箇所の事業所にご協力いただき職場体験を実施いたしました。

職場体験では、社会の仕組み、仕事の厳しさややりがいなど多くのことを感じとり、働くことの意義について考えることができました。生徒たちからは「仕事の体験ができて良かった！」という声が多く上がり、体験先の事業所の方からは、7中生在礼儀正しく仕事が丁寧だったというお褒めの言葉を多くいただきました。この体験が生徒たちにとって、進路への興味関心を高め、これからの生き方や進路を考える機会となつてほしいと思います。ご指導いただいた多くの事業所の皆様、ご理解とご支援をいただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。



【花のかけはし】

12月10日(火)、美化委員がパンジーの植えられたプランターを西砂会館に届けに行きました。

12月13日(金)にもパンジーを西砂学習館、天王橋会館に届けました。花を届けた際、各会館の担当者の方からお礼をいただき、「七中生から受け取った花を今後大切に育てていきます。」と仰ってくださいました。「花のかけはし」として地域と様々な面でつながっていることを花で表したく、一昨年からの活動をしています。会館に行かれた際は、入口に飾っていただいている花の成長を楽しんでください。



お知らせとお願い

◆新体育館完成に伴う通用門の変更◆

- ・2月末に新体育館が完成します。それを受けて2月28日(金)、4校時に新体育館での全校集会を予定しています。
- ・2月28日(金)の正午から通用門を西門から北門に変更します。
- ・通用門変更後から10日間程度、保健室前の外通路に配電管や給水管が横たわっています。登下校の際につまずかないように注意してください。
- ・仮設体育館の解体は、3月1日(土)から始まります。



◆年度末・年度始の転居について◆

1、2年生のお子様をもつご家庭で令和6年度末・令和7年度始に転居等のご予定がある場合は、担任や学年職員へ早めにご連絡をお願いします。

命の安全教育(LINE や SNS 等)に関する啓発・相談窓口資料を、後日配布いたしますので、ご覧ください。